

議員定数削減の陳情は、「不採択すべき」

議会改革調査特別委員会

陳情提出者岡田政二氏ほか2005名から陳情が提出された。委員会では議員定数削減の社会情勢にあ

る中で、町民の声をどのように反映されてこの決定がされたか、理解納得が出来ない」として再度、削減を要望するものであった。

委員の議論は、2006人の署名を添えた要望書は、議会として重く受け止めなくてはいけない。

既に昨年12月で議論は十分に尽くしたものである。

この要望が出たことにより、今さら決定を覆すべきものではない。審査の結果、賛成7反対8により、不採択すべきものと決定した。

●閉会中の調査

議会報告会・意見交換会の運営、調査

会の進め方は、議会・議員は何をやったかを

重点的に説明することとし、役割分担などについても打ち合わせを行った。

議会報告会への参加を促すため、報告会の趣旨と議員名簿を5月に、全戸配布し、各議員も率先して参加へのPRに努めることとした。

議場への国旗の設置方法協議

県内の市町の設置方法を参考にしながら、議場に適したパネル方式により設置することとした。

●開会中の調査

議会報告会・意見交換会のまとめ

早急に最終的なまとめを行い、執行部に意見を繋いで、自治センターへ回答することとした。

就任の挨拶



議長
徳光 義昭

第二回定例会において 議員各位の推薦により議長に就任し責任の重大さを感じております。町の発展と住民福祉の向上を図るため、誠心誠意職務に精励する決意です。前議長が、一身上の都合により辞職され、行政のチェック機関として空白期間を作るわけにはいきません。

おりしも不適正な事務処理が明らかになり、町民の信頼を大きく損ね、議会としても真相を究明し信頼回復に取り組んで参ります。

先の意見交換会では「議員はしっかりと勉強せよ」と叱咤激励がありました。

町民から信頼されわかりやすく活発な議会運営を目指し、議会改革は待ったなしで進めなくてはなりません。

任期は4ヶ月、次なる町政へ引き継ぐ大きな時期であり、身の引き締まる思いです。町民の負託に応えるべく最善の努力をして参ります。



議員定数など審議中